

## 1 これまでの経過（概要）

○令和3年7月 上田長野地域における持続可能な水道事業経営の体制づくりに向けて  
「**上田長野地域水道事業広域化研究会**」を設置

（これまでの主な取組 資料1～3参照）

- ・ 広域化の形態等、施設整備計画の概要、財政シミュレーション等に関する基礎資料の作成調査
- ・ 首長による施設の相互見学、意見交換
- ・ 広報媒体の作成や住民等説明会、シンポジウムの開催 等

○令和5年3月 **長野県水道ビジョンの改定**（概要は別紙参照）

- ・ 広域連携の方向性

（**全県**）県内を9圏域に分け、**圏域単位の「事業統合」**を目指しつつ、**段階的に広域連携を実施**

（**上田長野地域**）**一部の事業者の「事業統合」**を先行して実施し、圏域の中核となる事業者を設立した上で、圏域内の他の事業者との事務の共同化、技術面・人材面での協力や業務受託等の連携を行う

## 2 今後の取組（方向性案）

○事業統合に向けた検討を進めるため、広域化を実施する場合の**運営体制、事業経営や施設整備計画、財政シミュレーション等の詳細についての研究検討、住民理解の促進**などに引き続き取り組むことが必要

○こうした取組を進めていく上で、更に踏み込んで**具体の検討などを行うため、専門の組織を設けることも含めて協議を進める**